


令和2年度		
氏名	ゆあさ なおき 湯浅 直樹	
生年月日	昭和33年生	
住所	群馬県高崎市	
品目	<p>有機梅干し・梅加工品（ゆうきうめぼし・うめかこうひん）</p> <ul style="list-style-type: none"> 群馬県では養蚕に代わって梅栽培が始まり、現在、梅の生産量は和歌山県に次いで全国第2位、その4割が高崎市 高崎市は榛名山麓を中心に梅林が広がり、750haに20万本で東日本一の規模 主な品種は肉厚で繊維が少なく梅酒用の白加賀で、その他に梅干しやカリカリ梅用の紅養老・小梅（織姫・甲州）、梅郷、南高梅等を出荷 	
技術	<p>有機JAS認証による梅栽培と梅干し・梅加工品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> 有機農産物と有機加工食品の両方で有機JAS認証を取得 環境保全型農業（有機栽培）での梅作りと樹上完熟の梅と自然塩のみで梅干しに加工（20年熟成梅干しなど） 梅酢や梅醬油、梅胡椒などの調味料など約30種類の加工品を開発し、独、仏へも輸出 	
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> 平成5年に退職して実家の梅園を継承、当初から有機栽培を志向し、平成26年に有機JAS認証を取得 農業用の電気は太陽パネルで賄い、剪定枝を燃料に給湯・暖房、地下水で農機具洗浄し生活用水とするなど、自給を徹底 現在の経営規模は、梅130a（品種：白加賀、南高、織姫小梅）で梅干し20トン（最大漬け込み量）のほか、キウイフルーツ5a 	
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> 梅の栽培技術及び加工技術について 梅の商品開発、ブランディング、6次産業化について 有機JAS認証の取得について 	
受賞歴等	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年度環境保全型農業推進コンクール 奨励賞 	
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> 榛名の梅研究会梅21 会長（平成6年以降、3回） 	
HP	高崎育ち http://takasaki-sodachi.jp/farmers/25.html	



農園



ソーラーパネル



梅干し